

The Japan Automobile Maintenance Colleges Association



JAMCA ニュース

No.129

2026年4月1日

発行
協会事務局

全国自動車大学校・整備専門学校協会

〒160-0015 東京都新宿区大塚町31

ヴィップ新宿御苑 ☎03-3356-7066

〒125-0002 東京都葛飾区西亀有3-28-3

☎03-3601-2535 FAX 03-3601-2988

ホームページアドレス <https://www.jamca.jp/>

編集事務局

JAMCAの進むべき道「新たな価値の創造」

関東工業自動車大学校 理事長
全国自動車大学校・整備専門学校協会 会長

中川 裕之



2026年、我々JAMCAが置かれている社会的立ち位置を考察するうえで、現代社会の驚異的な変化を正しく理解しておく必要があります。

そのキーは「量子コンピューター」にほかなりません。現在我々が使用しているPCはすでに「古典(クラシック)PC」と呼ばれ、アインシュタインに代表される従来の物理学も「古典物理学」と定義されつつあります。量子PCは絶対零度(0ケルビン)という極限下で作動し、その原理の一つとして「量子もつれ」を利用します。しかし、なぜ量子がもつれるのか、その真髄を理解できている者は人類の中に一人もいません。0ケルビンで分子の動きが止まり「マイナスケルビン」は存在しないという、かつての完成された理論が次々と塗り替えられているのです。

皆さんに想像していただきたいのは、現在の変化が過去の延長線上にあるテクノロジーの進歩ではなく、人類にとって全く未知の領域へ突入しているということであり、量子PCがアナログとデジタルの両方の性質を併せ持つとされるその様は、例えるなら「太陽が西から昇る」ほどの劇的なパラダイムシフトと言えるでしょう。

また、AI(人工知能)を「これからの技術」と捉えるのは完全な誤りです。昨年度の米国雇用統計において、失業理由の第2位に、過去には存在しなかった「AIによるリストラ」が突

如として登場しました。アマゾン、グーグル、マイクロソフトといった巨大IT企業におけるAI関連の削減は10万人を超えています。スイス最大の銀行であるUBSが発表した3万人規模のリストラと米国への本社移転検討のニュースも、世界に大きな衝撃を与えました。「AIはすでに人間を代替できる」という認識を持たない企業は生き残れないという、強烈なメッセージとして捉えなければなりません。

過去の延長線上に未来がないのだとすれば、JAMCAの進むべき道は必然的に決まります。それは「新たな価値の創造」です。

AIの台頭により、「教育とは何か」という原点が問われています。公立中高における教員不足がAI授業の導入を加速させ、今や学科のみならず実習授業においても、動画やAIの活用が従来型より生徒の理解を深めるということが学会のコンセンサスとなっています。JAMCAにおいても、学科・実習ともにAIを導入していくことは社会的な要請でしょう。しかし、単なる「AI化」は新たな価値の創造にはあたりません。それは社会が求める「必然」に過ぎないからです。

我々が目指すべき真の価値は、AIには決して不可能な教育の創造です。

その答えは、**「愛情と情熱を持って、愛情と情熱を持つ学生を育てる」** ことにあります。

- 多様性や個性が尊重される中で、なぜ国民の生命と安全を守らなければならないのか。
- 他者の人格を尊重してこそ、自らの個性が尊重されるということ。
- なぜ、自動車整備士という道を選んだのか。
- なぜ、その志を途中で諦めてはならないのか。

学生が直面するこれらの本質的な問いに対し、愛情と情熱を持って学生と共に考え、共に歩むこと。これこそが、我々が創出すべき新たな教育価値です。

その実践を通じて、愛情と情熱を持ち、国民の生命と安全を守る国家資格者を社会に送り出す。それこそが、国土交通省の認可を受けたJAMCAが国に対して負うべき義務と責任であり、AIが構築していく社会における我々の存在意義であると確信しています。

JAMCAの総力を結集し、愛情と情熱を持って、学生と共に歩みましょう。

CONTENTS

2面	始まりました! 新たな学校評価 ~自己点検評価・第三者評価~
3面	クルマ大好き!、活躍!! 卒業生
4面・5面	より求められる一級自動車整備士
6面・7面	協会トピックス・地区通信
8面	私の教材活用・お知らせ 編集後記